

第 1 章

沿革

- 1 工業用水道事業のあゆみ
- 2 工業用水道の事業及び工事の概要

第 1 章 沿 革

1. 工業用水道事業のあゆみ

年 月 日	事 項
昭和	
29. 10.	新牧野用水の余剰水を利用し、工業用水として日本鋼管(株)へ供給を開始する。
33. 2. 17	市臨時議会において「高岡市工業用水道事業会計の設置」が可決され、工業用水道事業として発足する。 日本重化学工業(株)より給水の申し込みを受ける。
33. 3. 27	高岡市工業用水道給水条例が制定される。
33. 4. 1	新牧野用水の補強工事を施工し、2 事業所へ供給を開始する。
36. 6.	小矢部川水系の建設工事（6 月～10 月）に着工。
36. 11.	日重鋼機工業(株)・東亜合成化学工業(株)へ供給を開始する。
38. 3. 15	小矢部川水系の水利使用が許可される。（県知事）
38. 4. 30	新牧野用水の余剰水では水量不足が生じるため、新たに庄川の表流水を水源とする第 1 期拡張事業（昭和 38 年度～昭和 39 年度）に着工。
38. 11. 15	庄川水系の水利使用が許可される。（県知事）
39. 3. 24	工業用水道法の施設基準に適合する旨の許可を得る。（通商産業省）
39. 12.	サンエツ金属(株)より給水申し込みを受け庄川水系にて対応する。（昭和 40 年 9 月供給開始）
45. 4. 1	需要の増加に対応するため、第 2 期拡張事業に着工。
46. 1. 30	庄川水系の水利使用変更が許可される。（建設省、増量申請）
46. 4. 1	工業用水道料金改定。（平均 24.0%値上げ）
46. 5. 31	給水能力変更届が許可される。（通商産業省、第 2 期拡張事業による）
49. 3. 30	小矢部川水系の取水能力変更申請を提出する。（建設省）
51. 6. 1	両水系の取水設備の点検及び取水の防塵作業を民間へ委託する。
51. 6. 28	給水能力変更届が許可される。（通商産業省）
51. 10. 1	工業用水道料金改定。（平均 43.1%値上げ）
53. 2. 1	庄川水系水利使用期間の更新申請を提出する。（建設省）
55. 10. 1	庄川水系の水利使用期間が承認される。（建設省、昭和 63 年 3 月 31 日まで）
56. 4. 1	小矢部川水系を富山県企業局へ移管売却する。 工業用水道料金改定。（平均 43.6%値上げ）
60. 3. 15	遠方監視装置の稼働。
62. 6. 15	取水口除塵装置の稼働。
63. 12. 21	庄川水系の水利使用期間が承認される。（建設省、平成 10 年 3 月 31 日まで） 取水口スクリーン装置の稼働。
平成	
元. 3. 12	給水能力変更届を提出する。（通商産業省、新牧野用水からの取水不能により）
元. 3. 27	消費税導入に伴う料金改定が議決、平成元年 4 月 1 日施行。
3. 4. 1	老朽管（石綿管）布設替工事（平成 3 年度～平成 9 年度）に着工。
3. 7. 11	取水ポンプ場の高圧引込線及び電気設備の老朽化に伴い、電気設備全般の更新に着工。
6. 9. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。 （15%減量、日本重化学工業(株) 27,030 m ³ /日、日本鋼管(株) 21,760 m ³ /日）

年 月 日	事 項
平成	
9. 3. 26	消費税率改定に伴う料金改定が議決、平成9年4月1日施行。
10. 1. 14	庄川水系水利使用期間の更新申請を提出する。（建設省）
10. 3. 4	庄川水系の水利使用期間が承認される。（建設省、平成20年3月31日まで）
10. 4. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。 （日本重化学工業(株) 23,530 m ³ /日、サンエツ金属(株) 1,800 m ³ /日）
11. 4. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。 （日本重化学工業(株) 6,000 m ³ /日、日本鋼管(株) 20,760 m ³ /日）
11. 7. 1	日本鋼管(株)がエヌケーケーマテリアル(株)に社名変更。
12. 4. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。 （サンエツ金属(株) 2,600 m ³ /日）
13. 10. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。 （日本重化学工業(株) 5,200 m ³ /日、エヌケーケーマテリアル(株) 18,200 m ³ /日）
15. 4. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。 （日本重化学工業(株) 3,000 m ³ /日） エヌケーケーマテリアル(株)がJ F Eマテリアル(株)に社名変更。
17. 10. 14	工業用水道供給の契約水量の変更。 （J F Eマテリアル(株) 23,200 m ³ /日）
17. 11. 1	高岡市と福岡町が合併し、新「高岡市」誕生。
18. 1. 10	工業用水道供給の契約水量の変更。 （サンエツ金属(株) 2,770 m ³ /日）
18. 2. 21	工業用水道供給の契約水量の変更。 （J F Eマテリアル(株) 18,200 m ³ /日）
20. 3. 27	庄川水系水利使用期間の更新申請を提出。（国土交通省）
21. 5. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。 （J F Eマテリアル(株) 16,000 m ³ /日、サンエツ金属(株) 2,600 m ³ /日）
26. 3. 20	消費税率改定に伴う料金改定が議決、平成26年4月1日施行。
26. 4. 1	高岡市上下水道事業の組織統合により、『高岡市上下水道局』が発足。
26. 4. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。 （J F Eマテリアル(株) 15,000 m ³ /日）
27. 7. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。 （J F Eマテリアル(株) 14,000 m ³ /日）
28. 7. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。 （J F Eマテリアル(株) 12,000 m ³ /日）
28. 10. 31	3号配水ポンプ更新工事完成。（工事費 19,440 千円）
29. 3. 31	高岡市上下水道ビジョン（計画期間：平成29年度～平成38年度）の策定・公表。
29. 4. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。 （J F Eマテリアル(株) 9,000 m ³ /日、サンエツ金属(株) 3,700 m ³ /日）
30. 2. 23	庄川水系水利使用期間の更新申請を提出。（国土交通省）
30. 2. 28	原水系水質計器設置。（工事費 5,264 千円）

年 月 日	事 項
平成	
31. 3. 26	消費税率改定に伴う料金改定が議決、令和元年 10 月 1 日施行。
令和	
元. 9. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。 (J F E マテリアル(株) 11,300 m ³ /日)
2. 12. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。 (J F E マテリアル(株) 9,000 m ³ /日)
4. 3.	高岡市上下水道ビジョンの見直し。
4. 4. 1	J F E マテリアル(株)が J F E ミネラル(株)に社名変更。
5. 3. 24	工業用水道料金単価 4.3 円/m ³ から 7.0 円/m ³ への改定が議決、令和 5 年 4 月 1 日施行。 (令和 5 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日までは経過措置により 5.7 円/m ³)

2. 工業用水道の事業及び工事の概要

(単位:円、税抜き)

工事名	年 度	主 な る 工 事 内 容	費 用
農業用水 補強改良 工事	S33	取水ポンプ室 (19.8 m ²) 導水路築造 (1,535m) 取水ポンプ (15ps×2台) 電気設備 (1式)	10,500,000
取水工事	S36～S37	導水路築造 (820m) 用水路笠上 (520m) 取水ポンプ (1台)	7,900,000
第1期 拡張事業	S38～S39	取水口 着水井 配水ポンプ (7 m ³ /分×4台、水中ポンプ) 電気室 (コンクリートブロック造り、13.2 m ²) 配水管 (φ200mmACP=477m、φ250mmG=270m、φ600mmACP= 4,100m、φ250mmGPコンクリート造=47m) 4,894m メータ室 (鉄筋コンクリート、4m×5m×1.8m)	68,000,000
第2期 拡張事業	S45	取水口 樋管 (鉄筋コンクリート 1.2m×1.2m) L=129.74m 着水井 (鉄筋コンクリートD=6m、H=11m) 電気室 (コンクリートブロック造り、5.4m×7.2m) 電気設備 (受電、配電盤) 1式 配水管 (φ900mmDIP=850m、φ700mmDIP=1,450m) L=2,300m 量水器設備 (φ900mm ベンチュリーメータ) 1基	145,000,000
遠方監視 設備	S59	監視装置 (1式) 監視区間 庄川水系工業用水道電気室～上関コントロール室	8,900,000
取水口 除塵設備	S62	鋼管 (φ500mm×18m×2本) 並列 鋼管杭 (φ500mm×2本)	5,730,000
取水口 スクリーン	S63	スクリーン (上部幅 1.2m、下部幅 1.8m) L=13.2m H= 1.9m	8,440,000
電気設備 改良工事	H 3	受配電盤 (1式) ポンプ盤 (1式) 等	75,000,000
老朽管 布設替工事 (石綿管)	H 3	φ 600 mm DIP L=465m	35,458,000
	H 4	φ 600 mm DIP L=404m	44,650,000
	H 5	φ 600 mm DIP L=370m	61,400,000
	H 6	φ 600 mm DIP L=235m	50,000,000
	H 7	φ 500 mm DIP L=220m	25,270,000
	H 8	φ 500 mm DIP L=146m	18,437,000
	H 9	φ 200 mm DIP L=295m	16,209,900
配水管 移設工事 (県道改良)	H22	φ 600 mm DIP L=308m	70,232,000

工事名	年 度	主 な る 工 事 内 容	費 用
配水ポンプ 更新工事	H28	3号配水ポンプ (300A×10.5m ³ /分×20m×55KW)	18,000,000
原水系水質 計器設置	H29	水質自動測定装置 (濁度、PH、水温)	4,874,000

第 2 章

工業用水道施設整備計画

工
水
施
設
整
備
計
画

1 第4次工業用水道施設整備事業の推移

第 2 章 工業用水道施設整備計画

1. 第 4 次工業用水道施設整備事業の推移

年 度			令和4年度		令和5年度	
事 業 区 分			事業量（台）	金額（千円）	事業量（台）	金額（千円）
水 質 計 器 の 整 備	計 画					
	実 績					
流 量 計 の 整 備	計 画					
	実 績					
ポ ン プ の 更 新	計 画					
	実 績					
水 位 計 の 更 新	計 画					
	実 績					
高 圧 受 電 機 器 の 更 新	計 画		1	3,102		
	実 績		1	1,100		
計	計 画		1	3,102		
	実 績		1	1,100		
財 源 内 訳	地 方 債	計 画				
		実 績				
	そ の 他	計 画				
		実 績				
	一 般 財 源	計 画		3,102		
		実 績		1,100		
	合 計	計 画		3,102		
		実 績		1,100		
累積進捗率（％）		計 画		9.4		
		実 績		3.3		

令和 6 年度		令和 7 年度		令和 8 年度		計	
事業量（台）	金額（千円）	事業量（台）	金額（千円）	事業量（台）	金額（千円）	事業量（台）	金額（千円）
1	30,000					1	30,000
						1	3,102
						1	1,100
1	30,000					2	33,102
						1	1,100
	30,000						33,102
							1,100
	30,000						33,102
							1,100
	100.0						100.0

第 3 章

施 設 の 概 要

1 石瀬ポンプ場

2 管布設状況

高岡市工業用水道概況図



施設概要		供給現況	
取水地点及取水量・水系 高岡市石瀬606-2地先（庄川左岸）		水量	契約水量 (1日当たり)
庄川水系	60,000m ³ /日	供給先	
取水口	取水樋管（RC1.2m×1.2m）L=129.74m	庄川水系	日本重化学工業㈱ 3,000m ³
着水井	円形鉄筋コンクリート造り 内径6m 深さ10m 1井		JFEミネラル㈱ 9,000m ³
配水ポンプ	水中モーターポンプ φ300mm×10.5 ^m /分×20m×50kw×1台 φ300mm×10.5 ^m /分×20m×55kw×3台 φ300mm×11.5 ^m /分×20m×55kw×1台		サンエツ金属㈱ 3,700m ³
電気室	コンクリートブロック造り 5.4m×7.2m	計	15,700m ³
量水器及び電気設備	φ900mmベンチュリメーター 1基 φ200mm量水器 1基 受配電盤 1式 水質自動測定装置（濁度、PH、水温）		
配水管	φ200mm～φ900mm L=4,582m		

第 3 章 施設の概要

1. 石瀨ポンプ場

所在地	石瀬 606-3、4、607-3
敷地面積	301.6 m ²
建設年度	昭和 38 年～昭和 39 年、昭和 45 年
配水方法	ポンプ加圧
施設 取水口 着水井 配水ポンプ 電気室 量水器設備 電気設備 計装機器	取水樋管（鉄筋コンクリート 1.2m×1.2m） L=129.74m 円形鉄筋コンクリート（内径6m、深さ10m）1井 水中モーターポンプ 300A×10.5 m³/分×20m×50KW×1台 300A×10.5 m³/分×20m×55KW×3台 300A×11.5 m³/分×20m×55KW×1台 コンクリートブロック造り（5.4m×7.2m） φ900mm ベンチュリー管、差圧流量計 受配電盤1式 水質自動測定装置（濁度、PH、水温）

2. 管布設状況

(単位: m)

管 種 \ 口 径	φ 200 mm	φ 500 mm	φ 600 mm	φ 700 mm	φ 900 mm	計
耐震継手管	—	—	27	—	—	27
ダクタイル 鋳鉄管	435	366	1,454	1,450	850	4,555
計	435	366	1,481	1,450	850	4,582

第 4 章

業務統計及び料金

- 1 供給水量及び契約単価
- 2 月別使用料金
- 3 供給水量の推移
- 4 料金の変せん
- 5 水質検査状況

第 4 章 業 務 統 計 及 び 料 金

1. 供給水量及び契約単価

供 給 先	供 給 水 量		1m ³ 当たりの 契 約 単 価 (円)
	日 量 (m ³)	年間水量 (m ³)	
日 本 重 化 学 工 業 (株)	3,000	1,095,000	4.30
J F E ミ ネ ラ ル (株)	9,000	3,285,000	4.30
サ ン エ ツ 金 属 (株)	3,700	1,350,500	4.30
計	15,700	5,730,500	—

2. 月別使用料金

(単位：円、消費税含む)

区分 月別	日本重化学工業(株)	J F E ミ ネ ラ ル (株)	サンエツ金属(株)	計
4 月	425,700	1,277,100	525,030	2,227,830
5 月	439,890	1,319,670	542,531	2,302,091
6 月	425,700	1,277,100	525,030	2,227,830
7 月	439,890	1,319,670	542,531	2,302,091
8 月	439,890	1,319,670	542,531	2,302,091
9 月	425,700	1,277,100	525,030	2,227,830
10 月	439,890	1,319,670	542,531	2,302,091
11 月	425,700	1,277,100	525,030	2,227,830
12 月	439,890	1,319,670	542,531	2,302,091
1 月	439,890	1,319,670	542,531	2,302,091
2 月	397,320	1,191,960	490,028	2,079,308
3 月	439,890	1,319,670	542,531	2,302,091
計	5,179,350	15,538,050	6,387,865	27,105,265

3. 供給水量の推移

(単位：m³/日)

年月日 区 分	昭和 33. 4. 1	昭和 36.10. 1	昭和 38.11. 1	昭和 39. 1. 1	昭和 39. 4. 1	昭和 40. 1. 1
日本重化学工業(株)	10,000	10,000	9,000	9,000	6,200	6,500
日 本 鋼 管 (株)	10,000	10,000	10,000	15,000	15,000	15,000
サ ン エ ツ 金 属 (株)	—	—	—	—	—	—
計	20,000	20,000	19,000	24,000	21,200	21,500

年月日 区 分	昭和 40. 8. 1	昭和 46. 4. 1	昭和 46. 9. 1	昭和 47. 3. 1	昭和 47. 4. 1	昭和 48. 1. 1
日本重化学工業(株)	6,500	16,500	19,500	26,500	26,500	33,500
日 本 鋼 管 (株)	15,000	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000
サ ン エ ツ 金 属 (株)	1,600	1,600	1,600	1,600	2,600	2,600
計	23,100	39,100	42,100	49,100	50,100	57,100

年月日 区 分	昭和 48. 4. 1	昭和 56. 4. 1	平成 2. 4. 1	平成 6. 9. 1	平成 10. 4. 1	平成 11. 4. 1
日本重化学工業(株)	33,500	33,500	31,800	27,030	23,530	6,000
日 本 鋼 管 (株)	27,000	27,000	25,600	21,760	21,760	20,760
サ ン エ ツ 金 属 (株)	2,600	2,600	2,600	2,600	1,800	1,800
計	63,100	63,100	60,000	51,390	47,090	28,560

年月日 区 分	平成 12. 4. 1	平成 13.10. 1	平成 15. 4. 1	平成 17.10.14	平成 18. 1.10	平成 18. 2.21
日本重化学工業(株)	6,000	5,200	3,000	3,000	3,000	3,000
J F Eマテリアル(株)	20,760	18,200	18,200	23,200	23,200	18,200
サ ン エ ツ 金 属 (株)	2,600	2,600	2,600	2,600	2,770	2,770
計	29,360	26,000	23,800	28,800	28,970	23,970

年月日 区 分	平成 21. 5. 1	平成 26. 4. 1	平成 27. 7. 1	平成 28. 7. 1	平成 29. 4. 1	令和 元. 9. 1
日本重化学工業(株)	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000
J F Eマテリアル(株)	16,000	15,000	14,000	12,000	9,000	11,300
サ ン エ ツ 金 属 (株)	2,600	2,600	2,600	2,600	3,700	3,700
計	21,600	20,600	19,600	17,600	15,700	18,000

年月日 区 分	令和 2.12. 1
日本重化学工業(株)	3,000
J F Eマテリアル(株)	9,000
サ ン エ ツ 金 属 (株)	3,700
計	15,700

※ 平成11年 7月 1日 日本鋼管(株)がエヌケーケーマテリアル(株)に社名変更

※ 平成15年 4月 1日 エヌケーケーマテリアル(株)が J F Eマテリアル(株)に社名変更

※ 令和 4年 4月 1日 J F Eマテリアル(株)が J F Eミネラル(株)に社名変更

4. 料金の変せん

(単位：円/㎡)

区 分	社 名	昭和 36. 10. 1	昭和 38. 6. 1	昭和 40. 11. 1	昭和 46. 4. 1	昭和 51. 10. 1	昭和 56. 4. 1
甲 地 区	日本重化学工業(株)	0. 75	1. 07	1. 40	2. 00	2. 90	4. 30
乙 地 区	日本鋼管(株)、サンエツ金属(株)	—	1. 07	1. 97	2. 20	3. 10	

社 名	令和 5. 4. 1
日本重化学工業(株)、J F E ミネラル(株)、サンエツ金属(株)	5. 70

※ 平成元年度・9年度・26年度・令和元年度に消費税導入及び改定に伴う料金改定を実施

5. 水質検査状況

工業用水道の検査結果(庄川水系・石瀬)

採水年月日：令和4年5月17日

検査機関：富山県薬剤師会

項 目 名	検 査 結 果
水温	13. 0℃
濁度	7. 4度
p H 値	7. 4
アルカリ度	26. 5mg/L
カリウム, マグネシウム等(硬度)	30. 8mg/L
蒸発残留物	57mg/L
塩化物イオン	3. 9mg/L
鉄及びその化合物	0. 63mg/L

第 5 章

財 務

- 1 工業用水道事業会計の推移
- 2 貸借対照表の推移
 - (1) 資産の部（借方）
 - (2) 負債及び資本の部（貸方）
- 3 目的別原価構成
- 4 固定資産明細書
- 5 キャッシュ・フロー計算書
- 6 経営分析

第 5 章 財 務

1. 工業用水道事業会計の推移（収益的収支は消費税抜き、資本的収支は消費税込み）

年 度 区 分 科 目		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)
収 入 益 的 収 支	収 入	26,485,253	100.0	28,599,688	100.0	29,023,526	100.0
	営 業 収 益	24,641,150	93.0	26,815,230	93.8	27,054,310	93.2
	給 水 収 益	24,641,150	93.0	26,815,230	93.8	27,054,310	93.2
	営 業 外 収 益	1,844,103	7.0	1,784,458	6.2	1,969,216	6.8
	受 取 利 息	59,531	0.3	—	—	184,758	0.6
	長期前受金戻入	1,784,458	6.7	1,784,458	6.2	1,784,458	6.2
	雑 収 益	114	0.0	—	—	—	—
	消 費 税 還 付 金	—	—	—	—	—	—
	支 出	30,356,670	100.0	32,857,687	100.0	35,252,753	100.0
	営 業 費 用	30,356,670	100.0	32,816,364	99.9	35,090,752	99.5
	原 水 費	19,730,959	65.0	23,688,964	72.1	26,145,788	74.2
	総 係 費	354,940	1.2	306,646	0.9	339,538	0.9
	減 価 償 却 費	10,270,771	33.8	8,820,754	26.9	8,605,426	24.4
	資 産 減 耗 費	—	—	—	—	—	—
	営 業 外 費 用	—	—	1,523	0.0	162,001	0.5
	雑 支 出	—	—	1,523	0.0	162,001	0.5
	特 別 損 失	—	—	39,800	0.1	—	—
	固定資産売却損	—	—	39,800	0.1	—	—
	差 引 損 益	△ 3,871,417	—	△ 4,257,999	—	△ 6,229,227	—
資 本 的 収 支	収 入	—	—	220	100.0	—	—
	固定資産売却代	—	—	220	100.0	—	—
	支 出	—	—	421,200	100.0	—	—
	建設改良事業費	—	—	—	—	—	—
	固定資産購入費	—	—	421,200	100.0	—	—
	資本的収支差引額	—	—	△ 420,980	—	—	—
	補てん財源	—	—	389,800	—	—	—
	過年度分損益勘定留保資金	—	—	—	—	—	—
	建設改良積立金	—	—	—	—	—	—
	当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額	—	—	31,180	—	—	—
	計	—	—	420,980	—	—	—

令和 3 年度		令和 4 年度		す う 勢 比 率				
金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	H30年度 (%)	R元年度 (%)	2 年度 (%)	3 年度 (%)	4 年度 (%)
26,931,450	100.0	26,489,073	100.0	100	108	110	102	100
24,641,150	91.5	24,641,150	93.0	100	109	110	100	100
24,641,150	91.5	24,641,150	93.0	100	109	110	100	100
2,290,300	8.5	1,847,923	7.0	100	97	107	124	100
2,082	0.0	2,608	0.0	100	—	310	3	4
1,784,458	6.6	1,784,458	6.8	100	100	100	100	100
503,760	1.9	60,857	0.2	100	—	—	441,895	53,383
—	—	—	—	—	—	—	—	—
32,230,209	100.0	35,933,495	100.0	100	108	116	106	118
32,230,209	100.0	35,933,495	100.0	100	108	116	106	118
23,464,478	72.8	27,131,969	75.5	100	120	133	119	138
454,917	1.4	344,800	1.0	100	86	96	128	97
8,310,814	25.8	8,264,446	23.0	100	86	84	81	80
—	—	192,280	0.5	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—
△ 5,298,759	—	△ 9,444,422	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	1,100,000	100.0	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	1,100,000	100.0	—	—	—	—	—
—	—	△ 1,100,000	—	—	—	—	—	—
—	—	1,000,000	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	100,000	—	—	—	—	—	—
—	—	1,100,000	—	—	—	—	—	—

2. 貸借対照表の推移

(1) 資産の部（借方）

年度 区分 科目	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)
固定資産	191,162,584	31.4	182,691,830	30.3	174,086,404	29.3
(1)有形固定資産	191,162,584	31.4	182,691,830	30.3	174,086,404	29.3
土地	4,333,660	0.7	4,333,660	0.7	4,333,660	0.7
建物	173,086	0.0	144,020	0.0	114,959	0.0
構築物	151,857,366	25.0	144,908,032	24.0	137,981,376	23.3
機械及び装置	34,385,352	5.7	32,779,518	5.5	31,173,684	5.2
量水器	85,000	0.0	390,000	0.1	346,125	0.1
車両運搬具	297,920	0.0	106,400	0.0	106,400	0.0
工具器具及び備品	30,200	0.0	30,200	0.0	30,200	0.0
流動資産	417,409,031	68.6	420,173,612	69.7	419,149,642	70.7
(1)現金及び預金	415,146,097	68.2	417,531,572	69.3	416,844,851	70.3
(2)未収金	2,260,234	0.4	2,639,340	0.4	2,302,091	0.4
営業未収金	2,260,234	0.4	2,639,340	0.4	2,302,091	0.4
営業外未収金	—	—	—	—	—	—
(3)前払費用	2,700	0.0	2,700	0.0	2,700	0.0
資産合計	608,571,615	100.0	602,865,442	100.0	593,236,046	100.0

(2) 負債及び資本の部（貸方）

年度 区分 科目	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)
固定負債	28,274,516	4.6	28,770,589	4.7	23,552,868	3.9
(1)引当金	28,274,516	4.6	28,770,589	4.7	23,552,868	3.9
退職給付引当金	16,281,616	2.7	16,777,689	2.8	17,179,968	2.9
修繕引当金	11,992,900	1.9	11,992,900	1.9	6,372,900	1.0
流動負債	1,748,162	0.3	1,588,373	0.3	5,190,383	0.9
(1)未払金	1,016,207	0.2	824,230	0.2	4,413,134	0.8
営業未払金	169,907	0.0	176,830	0.0	1,071,434	0.2
営業外未払金	846,300	0.2	647,400	0.2	178,700	0.0
その他未払金	—	—	—	—	3,163,000	0.6
(2)引当金	731,955	0.1	764,143	0.1	777,249	0.1
賞与引当金	731,955	0.1	764,143	0.1	777,249	0.1
繰延収益	53,722,121	8.8	51,937,663	8.6	50,153,205	8.5
(1)長期前受金	73,434,464	12.1	73,434,464	12.2	73,434,464	12.4
(2)長期前受金額 収益化累計額	△ 19,712,343	△ 3.3	△ 21,496,801	△ 3.6	△ 23,281,259	△ 3.9
資本金	447,834,651	73.6	447,834,651	74.3	447,834,651	75.5
(1)自己資本金	447,834,651	73.6	447,834,651	74.3	447,834,651	75.5
剰余金	76,992,165	12.7	72,734,166	12.1	66,504,939	11.2
(1)資本剰余金	—	—	—	—	—	—
(2)利益剰余金	76,992,165	12.7	72,734,166	12.1	66,504,939	11.2
減債積立金	15	0.0	15	0.0	15	0.0
利益積立金	62,213,567	10.2	58,342,150	9.7	47,854,924	8.1
建設改良積立金	18,650,000	3.1	18,650,000	3.1	18,650,000	3.1
未処分利益剰余金	—	—	—	—	—	—
未処理欠損金	△ 3,871,417	△ 0.6	△ 4,257,999	△ 0.7	—	—
負債・資本合計	608,571,615	100.0	602,865,442	100.0	593,236,046	100.0

令和3年度		令和4年度		す う 勢 比 率				
金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	H30年度 (%)	R元年度 (%)	2年度 (%)	3年度 (%)	4年度 (%)
165,775,590	28.3	158,318,864	27.4	100	96	91	87	83
165,775,590	28.3	158,318,864	27.4	100	96	91	87	83
4,333,660	0.7	4,333,660	0.8	100	100	100	100	100
114,959	0.0	114,959	0.0	100	83	66	66	66
131,320,271	22.5	124,558,886	21.6	100	95	91	86	82
29,567,850	5.1	28,916,384	5.0	100	95	91	86	84
302,250	0.0	258,375	0.0	100	459	407	356	304
106,400	0.0	106,400	0.0	100	36	36	36	36
30,200	0.0	30,200	0.0	100	100	100	100	100
419,116,542	71.7	418,703,974	72.6	100	101	100	100	100
416,811,751	71.3	416,397,983	72.2	100	101	100	100	100
2,302,091	0.4	2,302,091	0.4	100	117	102	102	102
2,302,091	0.4	2,302,091	0.4	100	117	102	102	102
—	—	—	—	—	—	—	—	—
2,700	0.0	3,900	0.0	100	100	100	100	144
584,892,132	100.0	577,022,838	100.0	100	99	97	96	95

令和3年度		令和4年度		す う 勢 比 率				
金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	H30年度 (%)	R元年度 (%)	2年度 (%)	3年度 (%)	4年度 (%)
24,195,128	4.1	25,209,840	4.4	100	102	83	86	89
24,195,128	4.1	25,209,840	4.4	100	102	83	86	89
17,822,228	3.0	18,836,940	3.3	100	103	106	109	116
6,372,900	1.1	6,372,900	1.1	100	100	53	53	53
3,287,426	0.5	5,632,300	1.0	100	91	297	188	322
2,503,395	0.4	4,857,166	0.9	100	81	434	246	478
2,169,895	0.4	4,487,566	0.8	100	104	631	1,277	2,641
333,500	0.0	369,600	0.1	100	76	21	39	44
—	—	—	—	—	—	—	—	—
784,031	0.1	775,134	0.1	100	104	106	107	106
784,031	0.1	775,134	0.1	100	104	106	107	106
48,368,747	8.3	46,584,289	8.1	100	97	93	90	87
73,434,464	12.6	73,434,464	12.7	100	100	100	100	100
△ 25,065,717	△ 4.3	△ 26,850,175	△ 4.6	100	109	118	127	136
447,834,651	76.6	447,834,651	77.6	100	100	100	100	100
447,834,651	76.6	447,834,651	77.6	100	100	100	100	100
61,206,180	10.5	51,761,758	8.9	100	94	86	79	67
—	—	—	—	—	—	—	—	—
61,206,180	10.5	51,761,758	8.9	100	94	86	79	67
15	0.0	15	0.0	100	100	100	100	100
42,556,165	7.3	33,111,743	5.7	100	94	77	68	53
18,650,000	3.2	18,650,000	3.2	100	100	100	100	100
—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	100	110	—	—	—
584,892,132	100.0	577,022,838	100.0	100	99	97	96	95

3. 目的別原価構成

(消費税抜き)

科目	年度	令 和 3 年 度			令 和 4 年 度		
	契約水量	5,730,500 m ³			5,730,500 m ³		
	金額	金 額 (円)	構成比率 (%)	1m ³ 当たり (円)	金 額 (円)	構成比率 (%)	1m ³ 当たり (円)
給 料		5,960,364	18.5	1.04	6,280,596	17.5	1.10
手 当 等		1,991,804	6.2	0.35	1,694,508	4.7	0.30
賞与引当金繰入額		784,031	2.4	0.13	775,134	2.2	0.13
法 定 福 利 費		1,436,298	4.5	0.25	1,454,769	4.1	0.25
退 職 給 付 費		1,203,668	3.7	0.21	1,588,984	4.4	0.28
人 件 費 計		11,376,165	35.3	1.98	11,793,991	32.9	2.06
減 価 償 却 費		8,310,814	25.8	1.14	8,264,446	23.0	1.13
資 産 減 耗 費		0	0.0	0.00	192,280	0.5	0.03
動 力 費		8,094,160	25.1	1.41	9,385,159	26.1	1.64
委 託 料		1,700,373	5.3	0.30	1,693,473	4.7	0.30
維 持 管 理 費		1,658,000	5.1	0.29	3,946,450	11.0	0.69
通 信 運 搬 費		168,227	0.5	0.03	185,806	0.5	0.03
そ の 他		922,470	2.9	0.16	471,890	1.3	0.08
合 計		32,230,209	100.0	5.31	35,933,495	100.0	5.96

※ 維持管理費 = 修繕費 + 漏水修理費 + 工事請負費

※ 費用合計 = 経常費用 - 受託事業費 - 不用品売却原価

※ 給水原価の算出では、減価償却費から長期前受金戻入分を除く。

4. 固定資産明細書（令和5年3月31日現在）

(単位：円)

資産の種類	年度当初 現 在 高	当年度 増加額	当年度 減少額	年度末 現在高	減 価 償 却 累 計 額			年 度 末 償却未済高
					当年度 増加額	当年度 減少額	累 計	
土 地	4,333,660	0	0	4,333,660	0	0	0	4,333,660
建 物	2,606,062	0	0	2,606,062	0	0	2,491,103	114,959
構 築 物	414,439,437	0	920,000	413,519,437	6,661,105	819,720	288,960,551	124,558,886
機械及び装置	165,670,817	1,000,000	920,000	165,750,817	1,559,466	828,000	136,834,433	28,916,384
量 水 器	390,000		0	390,000	43,875	0	131,625	258,375
車 両 運 搬 具	1,064,000	0	0	1,064,000	0	0	957,600	106,400
工具器具備品	426,000	0	0	426,000	0	0	395,800	30,200
合 計	588,929,976	1,000,000	1,840,000	588,089,976	8,264,446	1,647,720	429,771,112	158,318,864

5. キャッシュ・フロー計算書

(単位：円)

項 目	年 度	令和4年度 決 算	令和3年度 決 算	増 減 (△)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
当年度純利益 (△純損失)		△ 9,444,422	△ 5,298,759	△ 4,145,663
減価償却費		8,264,446	8,310,814	△ 46,368
引当金の増加額 (△減少)		1,005,815	649,042	356,773
長期前受金戻入額		△ 1,784,458	△ 1,784,458	0
固定資産除却損		192,280		192,280
固定資産売却損・益 (△)				0
受取利息収入 (△)		△ 2,608	△ 2,082	△ 526
支払利息				0
未収金の増加 (△)・減少額				0
未払金の増加・減少 (△) 額		2,353,771	△ 1,909,739	4,263,510
その他の流動資産の増加 (△)・減少額		△ 1,200		△ 1,200
その他の流動負債の増加・減少 (△) 額				0
小 計		583,624	△ 35,182	618,806
利息受取額		2,608	2,082	526
利息支払額				0
営業活動によるキャッシュ・フロー		586,232	△ 33,100	619,332
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
固定資産取得・建設改良事業等実施額		△ 1,000,000		△ 1,000,000
固定資産取得・建設改良実施に係る補助金等収入				0
固定資産売却収入				0
投資				0
他会計からの繰入金による収入				0
投資活動に伴う前払金等の債権の増加 (△)・減少額				0
投資活動に伴う未払金等の債務の増加・減少 (△) 額				0
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 1,000,000	0	△ 1,000,000
III 財務活動によるキャッシュ・フロー				
建設改良等に係る企業債による収入				0
建設改良等に係る企業債償還による支出				0
他会計貸付金による支出				0
他会計貸付金の返済による収入				0
他会計からの出資による収入				0
財務活動によるキャッシュ・フロー		0	0	0
IV 資金増加額 (又は減少額)		△ 413,768	△ 33,100	△ 380,668
V 資金期首残高		416,811,751	416,844,851	△ 33,100
VI 資金期末残高		416,397,983	416,811,751	△ 413,768

6. 経営分析

(金額：円)

項	目	単位	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和4年度		令和3年度 全国平均
契 約 率	$\frac{\text{一日契約水量 (年度末契約水量)}}{\text{一日施設能力}} \times 100$	%	26.2	30.0	26.2	26.2	$\frac{15,700}{60,000}$	26.2	78.5
総収支比率	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	%	87.2	87.0	82.3	83.6	$\frac{26,489,073}{35,933,495}$	73.7	127.2
営業収支 比 率	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託事業収益}}{\text{営業費用} - \text{受託事業費}} \times 100$	%	81.2	81.7	77.1	76.5	$\frac{24,641,150}{35,933,495}$	68.6	114.8
自己資本 回 転 率	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託事業収益}}{(\text{期首自己資本} + \text{期末自己資本}) \div 2}$	回	0.0	0.0	0.0	0.0	$\frac{24,641,150}{551,795,138}$	0.0	0.1
未 収 金 回 転 率	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託事業収益}}{(\text{期首未収金} + \text{期末未収金}) \div 2}$	回	10.9	10.9	10.9	10.7	$\frac{24,641,150}{2,302,091}$	10.7	9.1
総 資 本 利 益 率	$\frac{\text{当年度経常利益}}{(\text{期首総資本} + \text{期末総資本}) \div 2} \times 100$	%	△ 0.6	△ 0.7	△ 1.0	△ 0.9	$\frac{\triangle 9,444,422}{580,957,485}$	△ 1.6	1.7
流 動 比 率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	%	23,877	26,453	8,076	12,749	$\frac{418,703,974}{5,632,300}$	7,434	860.9
固 定 資 産 構 成 比 率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{固定資産} + \text{流動資産} + \text{繰延資産}} \times 100$	%	31.4	30.3	29.3	28.3	$\frac{158,318,864}{577,022,838}$	27.4	74.6
固 定 資 産 対 長期資本比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{固定負債} + \text{繰延収益}} \times 100$	%	31.5	30.4	29.6	28.5	$\frac{158,318,864}{571,390,538}$	27.7	76.9
固 定 比 率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益}} \times 100$	%	33.0	31.9	30.8	29.7	$\frac{158,318,864}{546,180,698}$	29.0	99.3
自 己 資 本 構 成 比 率	$\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益}}{\text{負債} + \text{資本合計}} \times 100$	%	95.1	95.0	95.2	95.3	$\frac{546,180,698}{577,022,838}$	94.7	75.2
固 定 負 債 構 成 比 率	$\frac{\text{固定負債}}{\text{負債} + \text{資本合計}} \times 100$	%	4.6	4.8	4.0	4.1	$\frac{25,209,840}{577,022,838}$	4.4	21.9
流 動 資 産 回 転 率	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託事業収益}}{(\text{期首流動資産} + \text{期末流動資産}) \div 2}$	回	0.1	0.1	0.1	0.1	$\frac{24,641,150}{418,910,258}$	0.1	0.3

※ 一日契約水量・一日施設能力の単位は、m³/日

※ 自己資本＝資本金・剰余金・評価差額等・繰延収益の合計

※ 総資本＝負債・資本の合計

注) 令和3年度全国平均は、総務省編「地方公営企業年鑑」の工業用水道事業（市）の平均値。

第 6 章

経 営 目 標

1 経営目標と年度別実績

第6章 経営目標

1. 経営目標と年度別実績

業務指標名		業務指標の定義	業務評価	令和3年度	令和4年度	令和8年度 経営目標値
経営の健全性	経常収支比率（％）	経常収益／経常費用×100	↑	83.6	73.7	102.8
	累積欠損金比率（％）	累積欠損金／（営業収益－受託工事収益）×100	↓	0	0	0
	流動比率（％）	流動資産／流動負債×100	↑	12,749	7,434	35,087
経営の効率性	料金回収率（％）	供給単価／給水原価×100	↑	81.0	72.1	102.8
	給水原価（円／m ³ ）	経常費用－（受託事業費＋不用品売却原価＋附帯事業費）－長期前受金戻入／年間総有収水量	↓	5.31	5.96	6.8
施設の効率性	契約率（％）	一日契約水量／一日配水能力×100	↑	26.2	26.2	26.2
	有収率（％）	年間総有収水量／年間総配水量×100	↑	94.6	95.5	90.4
施設管理	有形固定資産減価償却率（％）	有形固定資産減価償却累計額／有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価×100	↑	72.4	73.6	76.2
	管路経年化率（％）	法定耐用年数を超過している管路延長／管路延長×100	↓	53.3	53.3	53.3
	管路更新率（％）	更新された管路延長／管路延長×100	↑	0.0	0.0	0.0
	管路の耐震化率（％）	耐震管延長／管路延長×100	↑	0.6	0.6	0.6

※ 業務評価記号の凡例

↑…高いほど良い ↓…低いほど良い